

知らなきや損する 歯のはなし

羽生市木村歯科医院HPにて
バックナンバー掲載中!!



木村 匡司

④6番外編3 健康教室開催中です!

「なぜ保険と自由診療の2つがあり値段が10倍も違うのか?」と単純に疑問に思う方もいらっしゃると思います。皆さんもご存じの通り、日本では保険制度があります。病院で治療を受けると、保険の種類により0割負担から3割負担をする事になっていきます。例えば3割負担の方が窓口で支払う治療費が3000円だった場合、実際の治療費は約1万円がかかった事になります。残りの約7000円は国が負担しているのです。1万円の

治療をしているのに3000円しかかからなかったと勘違いしてしまいそうになります。

一方で保険外の治療は10割負担、つまり全額の治療費を支払わなければなりません。また、保険診療の様に制約を受けな

い良質な材料を使ったり、高度な先進技術を使えるので、元から高額になる上に全てを自己負担しなくてはなりません。

1つ例を挙げますと、保険治療で前歯に銀色の金属裏打ちの白いプラスチックの歯を入れた場合、削り賃や型取り代などで3割負担の方で総額約7000円かかりますが、保険外治療でセラミックの歯を希望された方は、材料によって5万円から20万円などの全額負担となります。材質も長持ちささもその後の虫歯になりにくさも全く違うものですが、単純に金額だけで言えば2ケタも変わる事になります。事前知識がないと何が違うのかもあまり

の範囲で白く見えるなら安い方で」とどうしても思ってしまうがちです。また、保険の中でも金属の裏打ちのない白いプラスチックだけの前歯であればさらに安くなりま

す。保険治療の中でもさらに安い治療を選ぶ事もできるのです。しかし、大半は「もちが悪い」と言われる材質を落とした物なので、歯科医院で説明を受ける事は少ないようです。患者様としても保険の中でも一番安い治療よりは、保険の中での一番良い治療を望まれる方が大半です。

材質が高価だからという理由だけでなく、保険診療とは違うメリットが多くある「自由診療」。あなたの身体を本当に大事に考えるなら値段だけ

で選択してしまっても良いでしょうか?そして、「保険と自由診療の違いは何なのか?」というそんな疑問を約30分で解説する健康教室を当院では毎月開催しています。ご要望があれば皆さんの職場に向いての健康教室も開催させて頂いていま

す。保険治療の中でもさらに安い治療を選ぶ事もできるのです。しかし、大半は「もちが悪い」と言われる材質を落とした物なので、歯科医院で説明を受ける事は少ないようです。患者様としても保険の中でも一番安い治療よりは、保険の中での一番良い治療を望まれる方が大半です。

材質が高価だからという理由だけでなく、保険診療とは違うメリットが多くある「自由診療」。あなたの身体を本当に大事に考えるなら値段だけ

で選択してしまっても良いでしょうか?そして、「保険と自由診療の違いは何なのか?」というそんな疑問を約30分で解説する健康教室を当院では毎月開催しています。ご要望があれば皆さんの職場に向いての健康教室も開催させて頂いていま

なるほど! 納得!

なるほど! 納得!

なるほど! 納得!

なるほど! 納得!

なるほど! 納得!

なるほど! 納得!



当院では歯の健康教室・日曜相談・電話相談・歯のカウンセリングの予約(☎0120・255・418)を随時受付中です。お気軽にご利用下さい。